

さいたま市長メッセージ（令和4年2月4日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市では、1月30日に、1日あたりの新規陽性者数が、過去最大となる1,201人確認され、急激な感染拡大が続いています。

本市の保健所では、感染の拡大に合わせて、感染症対策業務に従事する人員を、平常時の90人体制から順次強化し、本日から、256人体制で患者調査や健康観察等の業務にあたっています。

しかしながら、新規陽性者数が連日のように1,000人を超える状況のため、現在、電話での初回連絡は、高齢者や基礎疾患があるなど、重症化リスクの高い方を優先しています。

軽症や無症状の方に対しては、オミクロン株の特性を踏まえ、初回の電話連絡に変えて、携帯電話のショートメッセージで「マイハース」のURLを送付し、登録をお願いしています。

電話連絡が来ないことに、不安を感じる方もいらっしゃると思いますが、「マイハース」に登録し、ご自身の健康状態を入力していただくことで、早期に健康観察が開始できます。手続きの方法は、市のホームページでも掲載しておりますので、ご協力をお願いいたします。

「マイハース」の登録がない方や発生届に携帯電話の記載がない方には、これまでどおり電話等で初回連絡を行います。

本市は、協力医療機関による健康観察の導入や県との連携を強化するなど、自宅療養者の皆様が少しでも安心して療養できるように、引き続き、

ぜんりよくとく
全力で取り組んでまいります。

いちいちはや ばくはつてき かんせんかくだい ほ ど
一日でも早く、この爆発的な感染拡大に歯止めをかけるために、市民の
みなさま ひ つづ きほんてき かんせんよぼうさく てってい ねが
皆様には、引き続き、基本的な感染予防策を徹底していただくようお願い
いたします。